

2020. 10. 4

六角橋教会

週報

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

↑ 聖 日 礼 拝

前 11 時

— 世界聖餐日・世界宣教の日 —

(司会)

佐渡友 哲兄
鈴木まり子姉

奏 楽

詩編95編7節

招 詞

讚 美 歌

主の祈り

交誦詩編

信仰告白

讚 美 歌

聖 書

イザヤ書 6章1〜8節
コリントの信徒への手紙二 4章5〜9節

説 教

「土の器なのに」

佐藤栄一 牧師

祈 禱

讚 美 歌

献 金

讚 美 歌

祝 禱

報 告

* 今週の集会

日 曜 学 校 4日 前 9時

10月 定例役員会 4日 前 1時

教区 常置委員会 6火 後 6時 (於 蒔田教会)

祈 禱 会 7水 前 11時 (佐藤牧師)

牧会 委員会 (2) 9金 後 2時

* 今日の会堂掃除(2・3F礼拝堂のみ)

礼拝後、有志でお願いします。どうぞよろしく

お願いいたします。

※ 1Fホールと多目的室は使用した

グループで、トイレは週末に有志で。

◆ 今日のお花の奉仕は 奥居洋子姉です。

△ 礼拝当番▽

(今 週)

(次 週)

(当番役員)

宮田さき子姉

君田もと子姉

市川 素子姉

上野 恵姉

北村 敬子姉

宇都宮 直兄

登道 孝浩兄

小田嶋 薫姉

三宅 輝彦兄

※ 今週の「分散礼拝」は（会員名簿の）「神奈川区」・

「東京・埼玉・千葉」の方々です。分散礼拝は、現在のところ10月25日まででは継続の予定。それ以降のこととは、役員会で話し合っており、皆さんにもお伝えします。

* きょうは世界聖餐日・世界宣教の日

世界中の教会が主の苦難と死・復活と昇天を記念して聖餐式を守りますが、今年は残念ながらコロナ対応のため、中止します。また、この日は「世界宣教の日」でもあります。アジア、南アメリカ、北アメリカ、ヨーロッパの国々に教団から派遣されている宣教師とその家族の働きを憶え、献金をさせていただきます（1万円）。

* 予告1 今年の神学校日

来週は、全国の教会が、牧者となる決心へと導かれた方たちのことを思つて過「す」「神学校日」。当教会でも毎年神学生の説教で礼拝を守っていますが、今年度は昨年度まで実習神学生としていらしていた、西川良三さんを招いて、日曜学校と一般礼拝の両方で奨励・説教をしていただきます。どうぞお楽しみに。

* 予告2 永眠者合同記念会

11月1日（日）午後1時半からです。申し込みは今日から25日（日）までですが、趣旨や申し込み方法をさらによくご理解いただけるように、全教会員に申し込み用紙をお配りしました。どうぞよくお読みください。

今年はコロナ対応として、礼拝のライブ中継および録画配信を予定していますので、くれぐれもご無理なきよう。

* 季刊「秋」（170号）が発行されました。

追悼、私の好きな讃美歌・聖書の場面、そして「コロナ禍の教会生活」についての特集等、教会の今の姿を伝える季刊です。ご感想・ご意見を委員まで。

◆ 今月で、牧師館と増築棟が建つて丸10年。いろいろな荷物が旧牧師館からも運び込まれたのが事務室や3F倉庫前。その頃から懸案だったのが「耐震性の弱さ」でした。そこで、地震が来ても倒れないように、維持委員会が2年越しで検討し、新しく作り付けの棚を作つていただきました。これで安心。収納スペースもぐんと増え、使いやすくなりました。

礼拝にいらっしやれたときに、どうぞのぞいて見て

ください。前との違い？ わかる人にはわかるはずですよ！

◆ 「寿バザー」と「海員宣教活動」のために献品を！

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、5月の募集は見送りでしたが、収束が見通せない中、厳しい冬を迎えざるを得ない方々に少しでも必要なものを届けたいと思い計画しました。

教会も分散礼拝を余儀なくされている時期ですが、募集期間を長くして、なるべくたくさんの方々の協力を頂きたいと思っています。

① 寿地区センターの「冬の炊き出し・バザー」

・食料品（米、缶詰、乾麺、乾物類等々）、

バザー用に男性用冬物衣料

・その他日用雑貨（石けん、歯ブラシ、歯磨き粉等）

※ 衣類は新品でなくても構いませんが、洗濯して「自分で、まだ着られるか」と思われるものをお願いします。

・また、今回は、期間中募金箱を置いて献金の協力もお願いします。（募金箱は、いつも事務室に置いて

ありますので、ご自由にどうぞ。）

— 献品も募金も、期間は10月11日（日）～12月9日（水）午前中まで。仕分け・梱包は、同日午後1時より行います。お手伝い、是非お願いいたします。

花壇の係り 「ひつじぐさ」他有志

連絡係：助豊子、小倉薫

② 併せて、加山牧師が関わる教区海員宣教協力委員会

が呼びかけている海員（船員）のためのクリスマスプレゼントも募っています。このコロナ禍で、いつも以上に寂しい思いを募らせている船員が多いので、とても喜ばれるそうです。

♪ 詳細は掲示板をご覧ください♪

※ 横浜市におけるカジノを含む統合リゾート施設（IR）誘致についての住民投票を求める署名

先週と先々週に引き続き今日は神奈川県在住の方に呼びかけています。1Fホールにて。（選挙権のある18歳以上の方。自筆で要押印。指印も可です。）

今日は隠退教師を支える百円献金の日です。
受付の献金箱に自由におささげください。

§ 前週の報告

聖日礼拝 26 男 37 女 計 (求) (献金)
4 四九、三四二円

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八
〇四五(四三三)〇六九九
FAX(四三三)〇一九四
郵便振替口座00250・2・979
日本基督教団 六角橋教会

〔イザヤ書6章1〜8節〕

1 ウジヤ王が死んだ年のことである。

わたしは、高く天にある御座に主が座しておられるのを見た。衣の裾は神殿いっぱい広がっていた。2 上の方にはセラフイムがいて、それぞれ六つの翼を持ち、二つをもつて顔を覆い、二つをもつて足を覆い、二つをもつて飛び交っていた。3 彼らは互いに呼び交わし、唱えた。

「聖なる、聖なる、聖なる万軍の主。

主の栄光は、地をすべて覆う。」

4 この呼び交わす声によって、神殿の入り口の敷居は揺れ動き、神殿は煙に満たされた。5 わたしは言った。

「災いだ。わたしは滅ぼされる。

わたしは汚れた唇の者。

汚れた唇の民の中に住む者。

しかも、わたしの目は

王なる万軍の主を仰ぎ見た。」

6 するとセラフイムのひとりが、わたしのところに飛んで来た。その手には祭壇から火鉢で取った炭火があった。7 彼はわたしの口に火を触れさせて言った。

「見よ、これがあなたの唇に触れたので

あなたの咎は取り去られ、罪は赦された。」

8 そのとき、わたしは主の御声を聞いた。

「誰を遣わすべきか。誰が我々に代わって

行くだろうか。」わたしは言った。

「わたしがここにおります。

わたしを遣わしてください。」

5 わたしたちは、自分自身を宣べ伝えるのではなく、主であるイエス・キリストを宣べ伝えていきます。わたしたち自身は、イエスのためにあなたがたに仕える僕なのです。 6 「闇から光が輝き出よ」と命じられた神は、わたしたちの心の内に輝いて、イエス・キリストの御顔に輝く神の栄光を悟る光を与えてくださいました。

7 ところで、わたしたちは、このような宝を土の器に納めています。この並外れて偉大な

力が神のものであって、わたしたちから出たものでないことが明らかになるために。 8 わたしたちは、四方から苦しめられても行き詰まらず、途方に暮れても失望せず、 9 虐げられても見捨てられず、打ち倒されても滅ぼされない。